

# よんでみましよう 2023



文京区立図書館

## はじめに

文京区立図書館で子どもの本のしごとをしている人が、  
おすすめするおもしろい本をえらびました。学年別にわけ  
てありますが、それにこだわらずに読んでみてください。  
ここでしょうかいしている本は、ぜんぶ図書館に複数用意  
してあります。貸出中の本は予約をすることができます。

このほかにも図書館にはたくさん本がありますので、気  
軽に図書館の人に相談してください。ひとりでも多くの人  
が心から楽しめる本とであえることをねがっています。



## もくじ



1・2年生むき・・・・・・・・・・ 1

3・4年生むき・・・・・・・・・・ 6

5・6年生むき・・・・・・・・・・ 9





『いのちの水<sup>みず</sup> ブルガリアの昔話<sup>むかしばなし</sup>』

Eミンワ

八百板 洋子 再話

ベネリン・バルカノフ 絵

(福音館書店)

王<sup>おう</sup>さまは、えいえんのいのちをもたらし水<sup>みず</sup>を手<sup>て</sup>に入れるよう3人<sup>にん</sup>の王子<sup>おうじ</sup>にいました。すえの王子<sup>おうじ</sup>はドラゴンや金<sup>きん</sup>のとりと出あい、たすけをかりながらいのちの水<sup>みず</sup>をもとめてたびをつづけていきます。



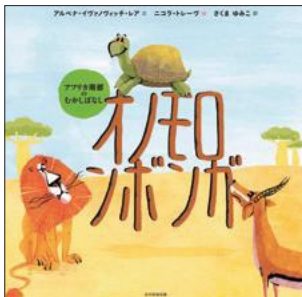
『えんどうまめばあさんとそらまめじいさんのいそがしい毎日<sup>まいにち</sup>』 E

松岡 享子 原案・文

降矢 なな 文・絵

(福音館書店)

えんどうまめばあさんとそらまめじいさんは、はたらきものです。なにかをしてもほかにやりたいことをおもいつくと、すぐにはじめないと気がすみません。まいにちやることがたくさんあって、とてもいそがしそうです。



『オノモロンボンガ アフリカ南部のむかしばなし<sup>なんふ</sup>』 E/Eミンワ

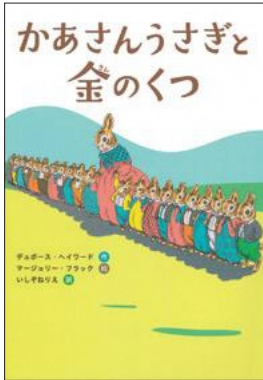
アルベナ・イヴァノヴィッチ=レア 再話

ニコラ・トレーヴ 絵

さくま ゆみこ 訳

(光村教育図書)

カメはたくさんのくだものになっているまほうの木「オノモロンボンガ」をさがすたびにです。くだものをもらうためにはその木のなまえをいわなければなりません。カメはなまえをわすれないように「オノモロンボンガ」ととなえながらたびをつづけます。



# 『かあさんうさぎと<sup>きん</sup>金のくつ』

9Bへ

デュボース・ハイワード 作  
マージョリー・フラック 絵  
いしぞね りえ 訳

(徳間書店)

うさぎのフワフワは、21ぴきのこうさぎのおかあさんです。こうさぎたちのおてつだいのおかげもあって、<sup>ちい</sup>小さいときからあこがれていたイースターうさぎにえらばれました。そしてあるとくべつなしごとをまかされたのです。



# 『カイマンのクロ<sup>ひと</sup>人とくらししたワニ』

E

マリア・エウヘニア・マンリケ 文  
ラモン・パリス 絵  
とどろき しずか 訳

(福音館書店)

<sup>かわ</sup>川にすむカイマンは、ワニのなかまです。ある日ファオロは、みなしごの<sup>あか</sup>赤ちゃんカイマンをいえにつれてかえり、クロと<sup>な</sup>名づけました。ベネズエラというくにでほんとうにあった、<sup>ひと</sup>人とワニのゆうじょうのおはなしです。

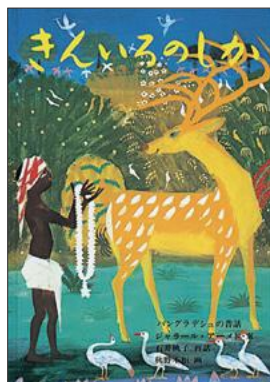


# 『かみなり』

4キショウ／Eチシキ

妹尾 堅一郎 監修  
音羽電機工業「雷写真コンテスト」 協力 (ポプラ社)

かみなりは、ま<sup>なか</sup>ち中や山の上などさまざまなばしょでおこります。このえほんには、<sup>あま</sup>雨ぐもからかみなりがおちるしゅんかんをとらえたためずらしいしゃしんがのっついて、しぜんのう<sup>りよく</sup>つくしさと<sup>りよく</sup>はく力をかんじることができます。



# 『きんいろのしか バングラデシュの昔話』

Eミンワ

ジャラル・アーメド 案

石井 桃子 再話

秋野 不矩 画

(福音館書店)

むかし、<sup>きん</sup>金がすきな<sup>おう</sup>王さまがいました。ある日、<sup>ひ</sup>かりにでた<sup>おう</sup>王さまは、<sup>あし</sup>おどると足もとのすなが<sup>きん</sup>金にかわる<sup>きん</sup>金いろのしかを見つめます。王さまは、うし<sup>ねん</sup>おいのしょう年ホセンにしかをつかまえるようめいじます。



# 『草のふえをならしたら』

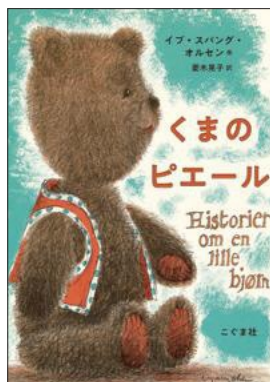
9 Aハ

林原 玉枝 作

竹上 妙 画

(福音館書店)

だいどころでおみそしるをつくっているまこちゃんが、<sup>あお</sup>青いねぎのふえをふくと、やってきたのは、<sup>くさ</sup>あじみがとくいな<sup>くさ</sup>ピンクのぶたでした。ならしてみたくなる草のふえと、どうぶつたちがでてくる8つのおはなしがのっています。



# 『くまのピエール』

9 Bオ

イブ・スバング・オルセン 作

菱木 晃子 訳

(こぐま社)

ピエールは、<sup>おんな</sup>スティヌという女の子の<sup>こ</sup>いえにすむ<sup>ちい</sup>小さなくまのぬいぐるみです。「だれかのやくに<sup>た</sup>立ちたい」とおもっていても、かんちがいやそそっかしさから、いつもおかしなハプニングをまきおこしてしまいます。





## 『けんかのたね』

9 Bホ

ラッセル・ホーバン 作  
小宮 由 訳  
大野 八生 絵

(岩波書店)

ある日、いえのなかでみんながけんかをしていて大さわぎになっていました。おとうさんは、けんかのりゆうをききますが、みんなじぶんのせいじゃないといいます。このもめごとのはじまりである「けんかのたね」はどこにあるのでしょうか。



## 『サクラ はるなつあきふゆ』

4 ショクブツ／Eチシキ

おくやま ひさし 作

(ほるぷ出版)

はるになると花がさき、まんかいになったサクラの木は、みんなの目をたのしませてくれます。なつになるとやってくる虫たちや、あきにいろづくはっぱなど、いちねんをとおしたサクラの木のようにすがえがかれています。



## 『はっぴょう会への道』

9 Aヤ

山本 悦子 作  
下平 けーすけ 絵

(PHP研究所)

はっぴょうかいのげきで、ひなこはせりふのおおいやまんばのやくになりました。でも、大きなこえを出せずにはしかられてばかりです。あきらめそうになりますが、がんばっていると私たちのすがたにはげまされます。



『はりねずみのノート屋<sup>や</sup>さん』

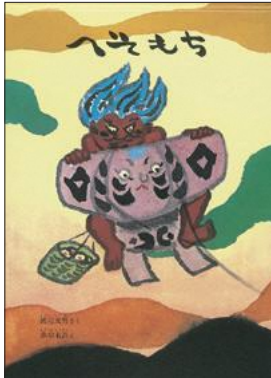
9 Aナ

ななもり さちこ 作

たかお ゆうこ 絵

(福音館書店)

ある村<sup>むら</sup>にやってきたはりねずみのツンタは、しんせつ<sup>むら</sup>にしてくれる村のみんなにおれいをするため、手づくりしたひみつのプレゼントをおくります。はずかしがりやのツンタのおもいはみんなにとどくでしょうか？



『へそもち』

E

渡辺 茂男 さく

赤羽 末吉 え

(福音館書店)

くろいくもの<sup>うえ</sup>の上にすんでいるかみなりは、ときどきとびおりてきては、おへそをとってみんなをこまらせます。そこでおしょうさんは、かみなりをつかまえて、わるさをするわけをききました。そしてよいことをおもいつきます。



『密林一きれいなひょう<sup>はなし</sup>の話』

E

工藤 直子 おはなし

和田 誠 絵

(瑞雲舎／銀河社)

ひょうは、からだのきれいなはんてんがじまんでした。しかし、くしゃみをしたらはんてんがなくなってしまう、のこったのはたったの3まいです。ひょうはあわててさがしにいき、ほかのどうぶつたちにはんてんを見<sup>み</sup>なかったかききます。



# 『海をわたる動物』

9Aイ

いちかわ けいこ 作  
村田 夏佳 絵

(アリス館)

せんそうで空っぽになった日本の動物園を  
ふっかつさせるため、アフリカの野生動物62  
頭を乗せた船が出発しました。同じ船に乗るこ  
とになったシュンは、動物たちとふれあいなが  
ら色々な問題を乗り越えていきます。



# 『おもちゃ屋のねこ』

9B二

リンダ・ニューベリー 作  
田中 薫子 訳  
くらはし れい 絵

(徳間書店)

ハティのおおじさんのおもちゃ屋に、明るい  
緑色の目をしたねこがやってきました。なぜか  
その日から、ねこのそばにおいてあるおもちゃ  
がよく売れるようになり、次々とふしぎな出来  
事が起こり始めます。



# 『オンボロやしきの人形たち』

9Bハ

フランシス・ホジソン・バーネット 作  
尾崎 愛子 訳  
平澤 朋子 絵

(徳間書店)

ある女の子の部屋に、オンボロやしきとよば  
れる古い人形の家がありました。そこにはいつ  
も陽気な6人の人形たちがなかよくくらしてい  
ました。しかしある日、女の子の部屋にぴかぴ  
かの新しい家と人形たちがやってきたのです。





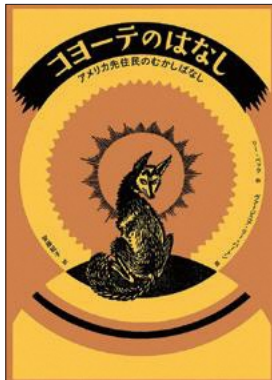
## 『クマと少年』

あべ 弘士 作

E/Eミンワ

(ブロンズ新社)

むかし 昔、アイヌの村人たちはクマを神様かみさまとおもって大切たいせつにしました。少年しょうねんと村むらにつれてこられたクマのキムルンきょうだいは兄弟きょうだいのようになかよく育ちました。数年後、クマを神の国に返さずしきが行われることになり、キムルンがえられます。

『コヨーテのはなし アメリカ先住民の  
むかしばなし』

9ミンワ

リー・ベック 作

ヴァージニア・リー・バートン 絵

安藤 紀子 訳

(徳間書店)

むかし 昔からアメリカ南西部なんせいぶやメキシコでは1番ばんかしこい動物どうぶつはコヨーテだと語りつがれています。ところが、オオカミからヒツジを助けたかと思えば、バッタにだまされたりもします。かしこいコヨーテのユニークな昔話集むかしばなししゅうです。



## 『じいちゃんの島は宝島』

9Aウ

漆原 智良 作

やまなか ももこ 絵

(フレーベル館)

ゆうと 悠斗のじいちゃんいまのふるさとじんとうは、今はむ人島こじまのミドリ子島こじまです。「子島はたから島じま」というじいちゃんの言葉に心をひかれた悠斗は、4年生の夏休みにじいちゃんと島へキャンプに行くことになりました。



『戦争をやめた人々 1914年の  
クリスマス休戦』 2センソウ／2レキシ  
鈴木 まもる 文・絵 (あすなろ書房)

第一次世界大戦中にあったお話です。てきど  
うしでいっしょにクリスマスをいらい、ともに  
歌い、サッカーを楽しむというきせきが起こり  
ました。せんそうをやめて手を取り合ったへい  
しのすがたをつたえる絵本です。



『ぼくと石の兵士』 9Bト  
リサ・トンプソン 著  
榎田 理絵 訳 (PHP研究所)

公園のベンチにすわっている石のへいしとお  
しゃべりするのが、オーエンの毎日の楽しみで  
す。人前で話すことが苦手なオーエンですが、  
取りこわされることになった石のへいしを守る  
ため、ゆう気を出して立ち向かっていきます。



『やとのいえ』 E  
八尾 慶次 作 (偕成社)

しぜんゆたかな村が、150年のれきしの中  
でだんだん大きな町へとかわっていくようすを  
みることができる絵本です。ページいっぱい  
に広がる絵の中に、人びとのくらしのへんかがて  
いねいにえがかれています。



## 『ライスボールとみぞ蔵と』

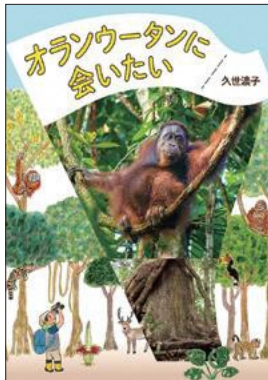
9 Aヨ

横田 明子 作

塚越 文雄 絵

(絵本塾出版)

ジュンの家は、古いくらでみそを作っています。転校生と出会ったことで、今まで好きではなかったみそのみに気づき、みんなにもつたえるためにある計画を立てます。新しい一歩をふみ出すジュンのお話です。



## 『オランウータンに会いたい』

4 ドウブツ／9 ノンフィクション

久世 濃子 著

(あかね書房)

長年オランウータンの研究を続けるちよ者が、ジャングルでかれらを追いかけた研究生活とともに、その生態や暮らしについてしょうかします。人間の文化との比かくや、かれらの食べものを味見した体験が語られています。



## 『火星のライオン』

9 Bホ

ジェニファー・L・ホルム 作

もりうち すみこ 訳

(ほるぷ出版)

2091年、ベルが住む火星のアメリカ入植地でとつぜんなぞの病気がはまりました。無事なのはベルたち5人の少年少女だけです。かれらは大人を助けるために、行ってはいけないと言われていた他国の入植地へ向かいます。



『<sup>かなた ひかり</sup>彼方の光』

9 Bヒ

シェリー・ピアソル 作  
斎藤 倫子 訳

(偕成社)

<sup>こくじん</sup>黒人どれいとしてうまれた11さいのサミュエルは、あるとき、<sup>おや が</sup>親代わりのどれい、ハリソンといっしょに、だんな様<sup>いえ</sup>の家からにげだします。つかまれば命<sup>いのち</sup>があぶない旅路<sup>たびじ</sup>で待っていたのは、自由<sup>じゆう</sup>を求め<sup>もと</sup>るふたりへ手<sup>て</sup>を貸<sup>か</sup>す人々<sup>ひとびと</sup>でした。



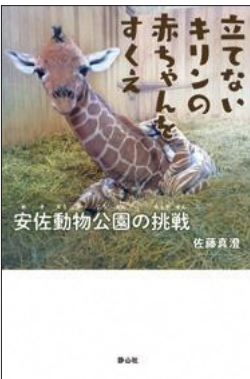
『<sup>まきゅう な</sup>その魔球に、まだ名はない』

9 Bク

エレン・クレイジス 著  
橋本 恵 訳

(あすなろ書房)

<sup>くさ やきゅう</sup>草野球チームのごうわんピッチャーのケイティは、リトルリーグの入団テスト<sup>にゅうだん</sup>に合格<sup>ごうかく</sup>するも、女の子であることを理由<sup>りゆう</sup>に失格<sup>しつかく</sup>になってしまいます。なっ得<sup>とく</sup>がいけないかの女は図書館<sup>じょしょ</sup>で女子野球<sup>よきゅう</sup>の歴史<sup>れきし</sup>を調べ、一大プロジェクト<sup>しらいちだい</sup>にとりかかります。



『<sup>た あか</sup>立てないキリンの赤ちゃんをすくえ  
<sup>あ さ どうぶつこうえん ちようせん</sup>安佐動物公園の挑戦』

4 ドウブツ／9 ノンフィクションシ

佐藤 真澄 作

(静山社)

ある動物園<sup>どうぶつえん</sup>で生まれた赤<sup>あか</sup>ちゃんキリンは立<sup>た</sup>つことができず、このままでは命<sup>いのち</sup>があぶないと思<sup>おも</sup>われました。しかし、助<sup>たす</sup>けるのがむずかしいじょうきょうでも、飼育員<sup>しいくいん</sup>たちは希望<sup>きぼう</sup>をすてず、小<sup>ちい</sup>さな命<sup>いのち</sup>にせいいっぱい向<sup>む</sup>き合<sup>あ</sup>います。



てん だいどころ  
『天の台所』

落合 由佳 著

9 Aオ

(講談社)

祖母をなくしてから、天の家族の生活はあれ  
てしまいます。そんなとき、天は近所に住む  
「がみパパ」から料理を教わることになりまし  
た。台所に立って料理をするうちに、家族のき  
ずなは深まり団結していきます。



『トキングドラム』

心ゆさぶるわたしたちのリズム』9 Aサ  
佐藤 まどか 著

(PHP研究所)

家に居場所がない万希奈は、放課後子ども教  
室で過ごしていました。教室の仲間である健太  
が手作り楽器を作っていたことをきっかけに、  
4人の仲間と本格的な楽器を作り、ストリート  
パフォーマンスに挑戦します。



『飛べないハトを見つけた日から』9 Bタ

クリス・ダレーシー 作

相良 倫子 訳

東郷 なりさ 絵

(徳間書店)

ダリルはけがをしたレースバトを保護します。  
元の飼い主に連れ戻しますが、飛べないハトはか  
ちがないと言われ、自分で飼うことを決意します。  
ハトとの出会いをきっかけに、こんなに立ち向  
かう勇気を手に入れて成長していく物語です。





# 『ふたりのえびす』

9 A 夕

高森 美由紀 作

(フレーベル館)

お調子者キャラを演じる太一と、その見た目から王子とよばれている転校生の優希は、青森県八戸市の祭りえんぶりでおどることになりました。練習を重ねる中でぶつかり合うふたりは、やがて本当の自分と向き合えるようになります。



# 『フードバンクどろぼうをつかまえろ！』

9 B 夕

秘密の大作戦！

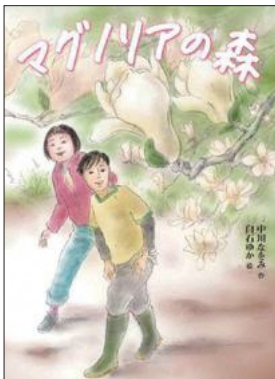
オンジャリQ. ラウフ 著

千葉 茂樹 訳

スギヤマ カナヨ 絵

(あすなろ書房)

食料を必要としている人たちに食べ物を提きようするフードバンクという活動があります。ところがある日、その食べ物がぬすまれました。フードバンクを利用しているネルソンは、犯人さがしに立ち上がります。



# 『マグノリアの森』

9 A 夕

中川 なをみ 作

白石 ゆか 絵

(あかね書房)

5年生の卓は両親とはなれ、田舎にあるじいちゃんの家でくらすことになりました。ある日、白い花がさくマグノリアの森に案内してもらい、美しい景色に心うばわれます。新しい土地ではさまざまな出会いが卓を待っていました。

## 区立図書館

区立図書館	住 所	電 話 番 号
真砂中央図書館	本郷 4-8-15	3815-6801
本郷図書館	千駄木 3-2-6 (汐見地域センター内)	3828-2070
小石川図書館	小石川 5-9-20	3814-6745
本駒込図書館	本駒込 4-35-15	3828-4117
水道端図書館	水道 2-16-14	3945-1621
目白台図書館	関口 3-17-9	3943-5641
千石図書館	千石 1-25-3	3946-7748
湯島図書館	本郷 3-10-18 (湯島総合センター 4 階)	3814-9242
根津図書室	根津 2-20-7 (不忍通りふれあい館 2 階)	3824-2608
大塚公園みどりの図書室	大塚 4-49-2 (大塚公園内)	3945-0734

よんでみましょう 2023

2023.7.1 初版

文京区立図書館

印刷物番号 L0623018

